

国 語 科 学 習 計 画 表

科 目	単 位 数	学 科	コ ー ス	教 科 書
言語文化	2	普通科	普通科 1年	新編 言語文化 (東京書籍) 新訂版 最新国語便覧 (浜島書店)

年 間 到 達 目 標

我が国の伝統や文化が育んできた言語文化に対する興味や感心を深め、さらに理解する能力を高め、自身の言語による諸活動に生かす能力を深めていく。

日本人として大切にしてきた言語文化を積極的に享受して、社会や自分との関わりの中で言語感覚を生かしていく。

月	教科書の単元・章・項・補助教材等	学 習 内 容 及 び 到 達 目 標	評 価 方 法	評 価 の 観 点
4	随筆 「さくらさくらさくら」	<ul style="list-style-type: none"> ・本文を3つの段落に分けて、それぞれの話題をまとめ、内容を把握する。 ・桜に対する筆者の考えや思いを把握する。 	授業時の態度 授業ノート 小テスト 準拠問題演習 定期考査	【知技】 <ul style="list-style-type: none"> ・文や文章の中で使用されている語句の意味を調べ、主な漢字や読み、対義語などをまとめている。 【思判表】 <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。
5	言語活動 「花」といえば「桜」?	<ul style="list-style-type: none"> ・古典文学における「花」「山」「祭」がそれぞれ何を指すのか調べる。 	授業プリント 授業時の態度 発表	【知技】 <ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 【主】 <ul style="list-style-type: none"> ・現代の言語文化に息づいている古典の常識について理解し、学習に沿って「桜」についてふだんのように感じているか考え、発表しようとしている。
5	古文 「古文に親しむ」	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と現代文の違いについて確認する。 ・音読によって古文を体感する。 ・暗誦し、古文のリズムや調子を知る。 	授業時の態度 授業ノート 発表	【知技】 <ul style="list-style-type: none"> ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 【主】 <ul style="list-style-type: none"> ・進んで音読して古典の世界に親しみ、学習課題に沿って古文のリズムや調子を感じ取ろうとしている。
6	古文 「児のそら寝」	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的仮名遣いについて理解する。 ・古語の文節、単語、品詞について理解する。 ・「児のそら寝」の話のおもしろさを読み取る。 	授業時の態度 授業ノート 小テスト 準拠問題演習 定期考査	【知技】 <ul style="list-style-type: none"> ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 【思判表】 <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主】 <ul style="list-style-type: none"> ・進んで歴史的仮名遣いについて理解し、学習課題に沿って説話のおもしろさを読み取ろうとしている。
7	古文 古典文学の学習	<ul style="list-style-type: none"> ・月の異名、古時刻、古方位、月の名と由来を理解する。 	授業時の態度 授業ノート 小テスト 定期考査	【知技】 <ul style="list-style-type: none"> ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な知識について理解している。

月	教科書の単元・章・項・補助教材等	学習内容及び到達目標	評価方法	評価の観点
9 10 11	小説 「羅生門」	<ul style="list-style-type: none"> ・便覧を用い、芥川龍之介の基礎知識を養う。 ・「羅生門」のストーリーを理解する。 ・極限状態にある登場人物の内面の変化を、場面の展開に即して読み取る。 ・「老婆」や「下人」の発言について意見をまとめ、発表する。 ・役割読みすることで小説への理解を深める。 	授業時の態度 授業ノート 小テスト 準拠問題演習 定期考査	【知技】 ・芥川龍之介について理解している。 【思判表】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主】 ・進んで本文の構成や場面の展開、表現の特色を捉え、学習課題に沿って、登場人物の心情の変化を読み取り、「老婆」や「下人」の発言について考えようとしている。 ・進んで音読して小説の世界に深みを感じ、登場人物の心情を表現しようとしている。
	言語活動 元になった古典作品と読み比べよう	<ul style="list-style-type: none"> ・「今昔物語集」について基礎知識を養う。 ・原作と「羅生門」を比較し、省略・変更された点について考える。 	授業時の態度 発表	【知技】 ・「今昔物語集」について理解している。 【主】 ・進んで古典を元にして作られた作品についての理解を深め、古典を元にして作られた作品と原作との違いや創作性について考え、発表しようとしている。
12	漢文 訓読の基本	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文の特色を知り、きまりを理解する。 ・熟語をもとに漢文の基礎知識を理解する。 ・白文・訓点・訓読・書き下し文について理解する。 ・繰り返し音読し、漢文訓読の口調に慣れる。 	授業時の態度 授業ノート 小テスト 定期考査	【知技】 ・訓点の用法・書き下し文について理解している。 【主】 ・進んで音読して漢文の口調に慣れ、漢文のリズムや調子を感じ取ろうとしている。
1	漢文 訓読の基本	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文の基礎構造に慣れる ・訓点を施せるようになる。 ・再読文字について理解する。 ・助字および置き字について理解する。 	授業時の態度 授業ノート 小テスト 定期考査	【知技】 ・訓点の用法・書き下し文について理解している。 【主】 ・進んで音読して漢文の口調に慣れ、漢文のリズムや調子を感じ取ろうとしている。
2	漢文 故事成語 「守株」 「五十歩百歩」 「借虎威」	<ul style="list-style-type: none"> ・故事成語の元になった話を読むことを通して漢文の読解に慣れ親しむ。 ・故事成語の今日的意味を理解する。 ・書き下し文を参照し、漢文の音読に慣れる。 	授業時の態度 授業ノート 小テスト 定期考査	【知技】 ・訓点の用法・書き下し文について理解している。 ・故事成語の元になった話を理解している。 【主】 ・進んで音読して漢文の口調に慣れ、漢文のリズムや調子を感じ取ろうとしている。
3	古文 上代、中古の文学史	<ul style="list-style-type: none"> ・便覧を用い、古典の文学史の知識を深める。 	授業時の態度 授業ノート 小テスト	【知技】 ・便覧を用いて、上代・中古の文学的流れを理解している。 【主】 ・進んで便覧を活用し、提示された情報以外にも調べ学習を通してまとめようとしている。